



株主のみなさまへ

# 第52期 報告書

(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

澤田ホールディングス株式会社

〒163-6027

東京都新宿区西新宿六丁目8番1号

<http://www.sawada-holdings.co.jp>

澤田ホールディングス株式会社

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

ここに当社第52期（平成20年4月1日から平成21年3月31日まで）報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、米国のサブプライムローン問題に端を発した世界的な金融不安が深刻さを増し、下半期にかけて実体経済にも波及しました。欧米での消費が大幅に落ち込んだことにより、これまで日本経済を牽引してきた自動車産業をはじめとする輸出産業は、生産調整とそれに伴う雇用調整を行う等、深刻な影響を受けています。

株式市況におきましては、米国大手証券会社の経営破綻等により金融不安が深刻化、世界規模での拡大をみました。日本の株式市況もその影響を受け、平成21年3月には日経平均株価がバブル経済破綻後の最安値を更新しました。また、新興市場におきましても、低迷が続いています。

外国為替市場におきましては、急速な円高が進み、輸出産業は悪影響を受けましたが、一方で輸入品価格の低下等、好影響を受けた分野もありました。

このような環境の下、当社グループは証券関連事業等の低迷や投資有価証券の減損がありました。一方で銀行関連事業や関連会社の寄与により着実に収益を計上しました。

この結果、当社グループの当連結会計年度の営業収益は177億59百万円（前年同期比10.2%増）、経常利益は38億26百万円（前年同期比30.7%増）、当連結会計年度の当期純利益は10億31百万円（前年同期は4億20百万円の損失）となりました。

なお、当連結会計年度におきましては、経営体質及び今後の事業展開、内部留保の充実を図るために配当を見送らせていただくことといたします。

事業別のセグメントの状況は次のとおりです。

### ①証券関連事業

（受入手数料）

当連結会計年度の受入手数料は、14億8百万円（前年同期比34.6%減）となりました。

委託手数料

株式市況の低迷により取扱高が減少し、10億7百万円（同37.8%減）となりました。

引受・売出・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料

11百万円（同107.8%増）となりました。

募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料

37百万円（同44.7%減）となりました。

その他の受入手数料

3億51百万円（同23.6%減）となりました。

（トレーディング損益）

外国債券の堅調な販売等により、11億81百万円（同429.4%増）となりました。

（金融収支）

当連結会計年度までの金融収益は、6億15百万円（同40.6%減）、金融費用は2億89百万円（同32.2%減）となり、金融収益から金融費用を差し引いた金融収支は3億26百万円（同46.6%減）となりました。

（販売費及び一般管理費）

当連結会計年度は経費削減等に努めた結果、販売費及び一般管理費は41億87百万円（同12.8%減）となりました。

以上の結果、営業収益は32億5百万円（同6.1%減）、営業損失は12億70百万円（同30.0%減）となりました。

### ②銀行関連事業

ハーン銀行（Khan Bank LLC）につきましては、前年同様に引き続き農村部を中心とした営業活動に加え、都市部でも営業活動を行い、営業収益は124億81百万円（同28.5%増）、営業利益は26億45百万円（同3.8%増）となりました。

### ③商品先物関連事業

エイチ・エス・フューチャーズ株式会社につきましては、徹底したコスト削減を推進しましたが、平成20年12月に農林水産省及び経済産業省より43営業日の受託業務停止の行政処分を受け、コンプライアンス体制の強化及び従来の営業体制の抜本的な見直しを行った結果、商品先物関連事業の営業収益は13億67百万円（同48.1%減）、営業損失は13億60百万円となりました。

### ④その他事業

その他事業につきましては、ベンチャーキャピタル業務では減収であったものの、債権管理回収業務では着実に収益を上げたこともあり、その他事業の営業収益は8億67百万円（同71.3%増）、営業利益は17百万円（前年同期は2億87百万円の損失）となりました。

### ⑤持分法による投資損益

株式会社外為どっとコムを中心に着実に収益を伸ばし、持分法による投資損益は28億72百万円（同5.6%増）となりました。

株主の皆様におかれましては、なにとぞ、引き続き一層のご支援とご指導を賜りますように心からお願い申し上げます。

平成21年6月



代表取締役社長

澤田 秀雄

# 連結貸借対照表

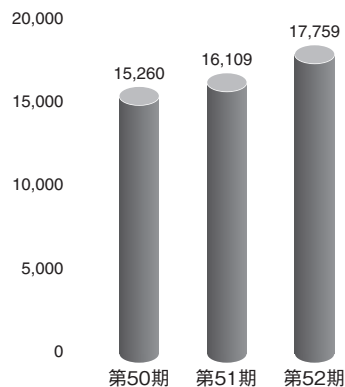
(平成21年3月31日現在)

(単位：百万円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
<b>流動資産</b>	<b>89,223</b>	<b>流動負債</b>	<b>75,126</b>
現金及び預金	15,688	信用取引負債	4,735
預託金	13,818	信用取引借入金	2,189
顧客分別金信託	13,547	信用取引貸証券受入金	2,546
その他の預託金	271	預り金	8,251
トレーディング商品	459	顧客からの預り金	8,125
商品有価証券等	459	その他の預り金	126
銀行業務有価証券	3,238	受入保証金	7,090
約定見返勘定	4	信用取引受入保証金	6,207
信用取引資産	8,968	先物取引受入証拠金	456
信用取引貸付金	7,233	その他の受入保証金	427
信用取引借証券担保金	1,735	預り金	48,542
商品業務委託者先物取引差金	263	短期借入金	3,480
商品業務短期差入保証金	1,094	商品業務預り証拠金	1,450
銀行業務貸付金	44,492	未払法人税等	34
その他	2,422	賞与引当金	42
貸倒引当金	△1,227	システム解約損失引当金	200
<b>固定資産</b>	<b>19,703</b>	訴訟等損失引当金	408
有形固定資産	2,967	その他	889
建物及び構築物	1,437	<b>固定負債</b>	<b>6,733</b>
工具、器具及び備品	1,218	長期借入金	4,137
土地	65	繰延税金負債	4
建設仮勘定	246	退職給付引当金	109
無形固定資産	10	負ののれん	2,191
ソフトウェア	9	役員退職慰労引当金	28
その他	1	その他	262
投資その他の資産	16,725	特別法上の準備金	255
投資有価証券	3,487	金融商品取引責任準備金	63
関係会社株式	11,476	(金融商品取引法第46条の5)	
その他関係会社有価証券	7	商品取引責任準備金	192
長期差入保証金	907	(商品取引所法第221条)	
破産更生債権に準ずる債権	675	<b>負債合計</b>	<b>82,116</b>
その他	1,067	<b>純資産の部</b>	
貸倒引当金	△896	株主資本	25,733
<b>資産合計</b>	<b>108,926</b>	資本金	12,223
		資本剰余金	11,057
		利益剰余金	3,287
		自己株式	△834
		評価・換算差額等	△1,679
		その他有価証券評価差額金	△588
		為替換算調整勘定	△1,090
		新株予約権	12
		少数株主持分	2,743
		<b>純資産合計</b>	<b>26,810</b>
		<b>負債・純資産合計</b>	<b>108,926</b>

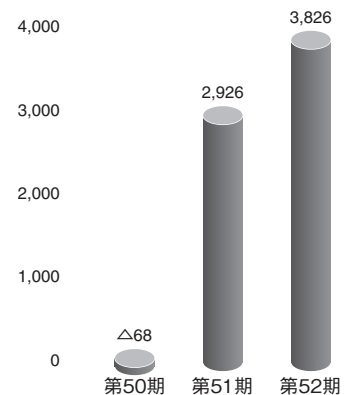
## 営業収益の推移(連結)

(単位：百万円)



## 経常損益の推移(連結)

(単位：百万円)



# 連結損益計算書

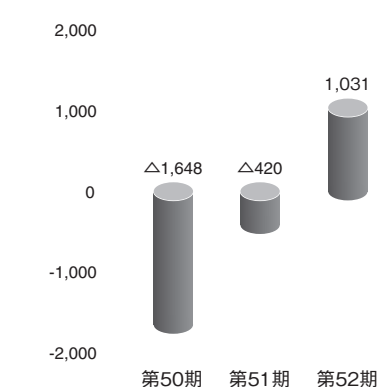
(平成20年4月1日から平成21年3月31日まで)

(単位：百万円)

科目	金額	
<b>営業収益</b>		<b>17,759</b>
受取手数料	2,789	
レジャーデイング	1,177	
証券業務	655	
銀行業務	12,481	
金融費用	655	
証券業務		4,909
銀行業務	249	
売上原価	4,659	
<b>純営業収益</b>		<b>12,459</b>
販売費及び一般管理費	1,737	
取引関係	5,649	
不動産関係	966	
減価償却	1,161	
租税	622	
商品取引事故	132	
訴訟等損失引当金繰入	284	
貸倒引当金の繰入	378	
貸倒引当金の繰入	980	
その他	475	
<b>営業外収益</b>		<b>70</b>
持分法による投資利益	2,872	
受取配当金	101	
負債のれんの償却	855	
その他	66	
<b>営業外費用</b>		<b>140</b>
支費	38	
投資組合	38	
為替差	7	
その他	56	
<b>経常利益</b>		<b>3,826</b>
特別利益		1,320
固定資産売却益	590	
投資有価証券売却益	20	
投資事業組合解散	40	
金融商品取引責任準備金戻入	421	
商品取引責任準備金戻入	201	
その他	45	
<b>特別損失</b>		<b>2,465</b>
固定資産除却損失	23	
減損	468	
投資有価証券評価費用	1,806	
事業再構築費	80	
持分変動差	86	
その他	0	
<b>税金等調整前当期純利益</b>		<b>2,681</b>
法人税、住民税及び事業税		685
少数株主利益		964
<b>当期純利益</b>		<b>1,031</b>

## 当期純利益の推移(連結)

(単位：百万円)



## 連結株主資本等変動計算書

(平成20年4月1日から平成21年3月31日まで)

(単位：百万円)

	株 主 資 本				評価・換算差額等				新株 予約権	少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有価証 券評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計			
平成20年3月31日残高	12,223	11,057	2,251	△832	24,699	△729	3	△726	14	3,878	27,866
連結会計年度中の変動額											
当期純利益			1,031		1,031						1,031
自己株式の取得				△2	△2						△2
連結子会社除外による増加高			4		4						4
株主資本以外の項目 の連結会計年度中の 変動額(純額)						141	△1,094	△952	△2	△1,134	△2,089
連結会計年度中の変動額合計	—	—	1,036	△2	1,033	141	△1,094	△952	△2	△1,134	△1,056
平成21年3月31日残高	12,223	11,057	3,287	△834	25,733	△588	△1,090	△1,679	12	2,743	26,810

## 重要な親会社及び子会社

(平成21年3月31日現在)

### 親会社との関係

該当事項はありません。

### 重要な子会社及び関連会社

#### 重要な子会社

エイチ・エス証券株式会社	第一種金融商品取引業
株式会社エイチ・エスインベストメント	ベンチャーキャピタル業
ハーン銀行 (Khan Bank LLC)	銀行業
エイチ・エス・フューチャーズ株式会社	商品先物取引業
エイチ・エス債権回収株式会社	債権管理回収業
H.S. International (Asia) Limited	その他事業

オリエント証券株式会社	第一種金融商品取引業
オリエントアセットマネジメントLLC	その他事業
HS-IPO投資事業有限責任組合	投資業務
エイチ・エス債権回収2001号投資事業組合	投資業務

#### 重要な関連会社

エイチ・エス損害保険株式会社	損害保険業
パワーアセットマネジメントリミテッド	その他事業
エイチ・エス・アシスト株式会社	ベンチャーキャピタル業
九州産業交通ホールディングス株式会社	持株会社
株式会社社外為どっとコム	第一種金融商品取引業

## トピックス

### エイチ・エス証券 株式会社

#### 【将来的な収益基盤を確立するための営業展開を実施】

- ・平成20年通年 トルコリラを主とした外貨建て債券を継続的に販売
- ・平成20年7月 当社独自商品、「HS-VAMベトナム指数連動型ファンド」を開始
- ・平成20年10月 「信用取引手数料0円」キャンペーンを実施
- ・平成21年2月 「株式取引手数料0円」キャンペーンを実施

#### 【情報提供サービスの向上】

- ・大規模セミナーなど、講演会を全国主要都市で開催
- ・市場調査室を開設し、マンスリー・レポートの提供

### ハーン銀行 (Khan Bank LLC)

- ・モンゴルで第一の収益、規模を誇る銀行へ成長
- ・総資産8,410億MNT、預金総額6,960億MNT、融資総額5,940億MNTに達する  
(平成20年12月末現在)
- ・支店数は491 (平成20年12月末現在)

### エイチ・エス 損害保険

#### 【海外旅行保険のエイチ・エス損害保険会社】

- ・平成19年11月14日より営業を開始
- ・平成21年3月期3月末 契約件数520千件
- ・平成21年3月期3月末 収入保険料2,974百万円
- ・インターネットによるサービス拡充中

エイチ・エス  
債権回収株式会社

- ・平成21年3月末時点の取扱債権額は、5,196億円。
- ・地域金融機関を中心とする営業を基にした回収業務、受託回収業務の他、コンサルティング業務（平成19年6月27日兼業承認）、集金代行業務（平成20年1月22日兼業承認）の兼業により業務拡大中。
- ・西日本エリアの拠点として、平成20年7月に大阪支店を開設。大阪支店を中心に同エリア金融機関との取引推進中。

株式会社  
外為どっとコム

- ・外国為替保証金（証拠金）取引業界における「口座数」「預り資産」4年連続NO.1（平成20年3月まで＜矢野経済研究所『2008年版 外国為替証拠金取引の動向と展望』>より抜粋）
- 口座数：378,035件（平成21年3月）
- 預り保証金総額：84,142百万円（平成21年3月）
- 平成20年1月24日 リアルタイムチャート分析ツール『FX Vision』バージョンアップ
- 平成20年2月13日 『外為売買トレーナー カブトレFX』（ニンテンドーDS対応ソフト平成21年3月26日発売）におけるFX監修・「バーチャルFX」に関するサーバー提供についての協力

九州産業交通  
ホールディングス  
株式会社

- ・「ネットショップ旬彩館」の立ち上げ - 平成20年4月～ 熊本県産品のネット販売（楽天・自社HP）
- ・九州自動車道 宮原下りサービスエリアの改装グランドオープン - 平成20年4月26日（九州で初めてのカフェテリア方式の採用）
- ・熊本市桜町の再開発へ向け「熊本桜町再開発準備株式会社」を設立 - 平成20年6月16日
- ・「熊本－鹿児島線」運行開始 - 平成20年10月1日 新規バス路線の開拓
- ・直営飲食店「キッチンプラザ」新規出店 - 平成20年12月24日 市中店舗展開の第一弾
- ・熊本交通センター地階ショッピングセンター「センタープラザ」開業40周年イベント展開中 - 平成21年3月～

役員 （平成21年6月26日現在）

代表取締役社長	澤田 秀雄
常務取締役	中井川 俊一
取締役	三嶋 義明
取締役	澤田 秀太
取締役	鈴江 敬志
常勤監査役	櫻井 幸男
監査役	梅田 常和
監査役	上原 悦人

- (注) 1. 監査役のうち櫻井幸男氏・梅田常和氏は、社外監査役であります。  
2. 監査役梅田常和氏は公認会計士の資格を有しており、財務及び会計に関する相当程度の知見を有するものであります。

会社の概要 （平成21年3月31日現在）

商号	澤田ホールディングス株式会社
英文社名	Sawada Holdings Co., Ltd.
証券コード	8699
本店	東京都新宿区西新宿六丁目8番1号
設立	昭和33年1月21日
資本金	122億2,331万円
従業員数	3名
事業内容	グループ各社の経営の支配及び管理
ホームページ	<a href="http://www.sawada-holdings.co.jp">http://www.sawada-holdings.co.jp</a>

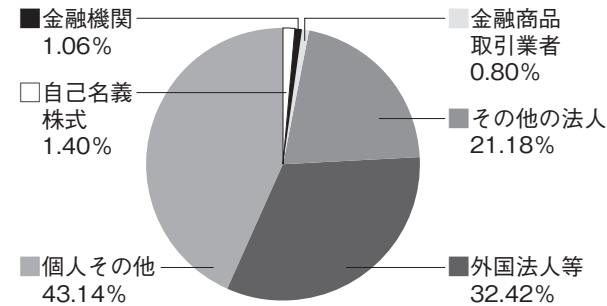
株式の状況

発行可能株式総数 149,000,000株  
 発行済株式の総数（自己株式を含む） 40,953,500株  
 株主数 5,517名

大株主上位10名

株主名	持株数 (千株)	出資比率 (%)
澤田秀雄	10,628	25.95
ゴールドマンサックスインターナショナル	9,364	22.86
ワールド・キャピタル株式会社	6,699	16.35
ドイツェバンクアーゲーロンドン ビービーノントリティークライアantz613	1,335	3.26
有限会社秀インター	1,100	2.68
エイアイユーインシュアランスカンパニー	600	1.46
澤田ホールディングス株式会社	573	1.39
神蔵孝之	567	1.38
ジェーピーモルガンチェースバンク380055	429	1.04
ユービーエスエーロンドンアカウント アイビービーセグリゲイテッドクライアントアカウント	378	0.92

所有者別株式分布状況



事業年度 4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 6月中

基準日 定時株主総会 3月31日  
 期末配当金 3月31日  
 中間配当金 9月30日

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社

同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

(同送付先) 〒137-8081  
 東京都江東区東砂七丁目10番11号  
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

電話 0120-232-711 (通話料無料)

同取次所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店  
 野村證券株式会社 全国本支店

公告掲載URL <http://www.sawada-holdings.co.jp>  
 ※電子公告によることができないやむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載

○株式関係のお手続き用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行の電話及びインターネットでも24時間承っております。

電話 (通話料無料) 0120-244-479 (本店証券代行部)  
 0120-684-479 (大阪証券代行部)

インターネットホームページ <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

なお、株券保管振替制度をご利用の株主様は、お取引口座のある証券会社にご照会ください。